

白河市監査委員告示第4号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定により実施した令和2年度定期監査（第一期）の結果に関する報告を、同条第9項及び白河市監査委員条例第8条第1項の規定により次のとおり公表する。

令和2年10月29日

白河市監査委員 片山 拓央
白河市監査委員 縄田 角郎

令和2年度定期監査（第一期）結果報告書

1 監査の対象

市長公室、総務部、市民生活部、保健福祉部、会計課、議会事務局、選挙管理委員会の令和元年度分財務事務に係る事務執行状況

2 監査実施期間

令和2年9月1日～令和2年10月23日

3 監査の範囲

令和元年度の一般会計・特別会計において執行された使用料及び手数料、財産貸付収入、財産売払収入、寄附金の収入に係る事務執行並びに現金取扱等が適正かつ効率的に行われているかについて定期監査を実施した。

4 監査の方法

提出された書類と資料等の内容について照合し、検討を加え、必要に応じて関係職員の出席を求め、説明を聴き取る等の手法により実施した。

5 監査の結果

今回、監査対象とした事務の執行については、おおむね適正であると認められた。

なお、事務処理上改善又は留意すべき点で軽微なものについては、文書及び口頭で措置を促した。